

心のきずな 人とのつながり

小学校高学年

ねらい 電子メールについて「人とのつながり」の視点で考える。
人とのつながりが深まるコミュニケーションのとり方を考える。

気づく

電子メールでどんなことができるの？

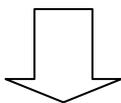
友だちのよいところを書いた電子メールを作り、読み合う。
電子メールについて知っていることを話し合う。
電子メールの長所、短所を考える。

留意点

- ・各自のパソコンが、外部のネットワークにはつながらない設定にしておく。
- ・電子メールのよさを人とのつながりの観点からも考えさせる。
- ・電子メールの使い方によっては、偏見や差別を生んだり、人権を侵したりして、人とのつながりをこわすときがあることを知る。

パソコン教室で活動する。
大型スクリーン上に各自が作成した電子メールを映し出す。

グループで話し合い、一人ひとりが数多く発表できるようにする。
よさの例：
外国に住む友だちや普段会えない人とすぐに連絡が取れる。
小学生に関わる電子メールの事件についての資料を準備しておく。



広げる・深める

人とのつながりをつくる方法を考えよう

はがき、手紙、電話、直接出会うなど、電子メール以外のいろいろなコミュニケーションの方法を話し合う。
それぞれの方法のよさを見つける。

留意点

- ・今までの学習経験や生活経験をもとに考えさせる。
- ・これまでのいろいろな人との出会いを思い出し、人と実際に出会うことの大切さに気づかせる。

方法によって気持ちや思いの伝わり方が違うことについて話し合う。
伝言メモゲームなどを行うことで、正確に伝えることの難しさに気づく。
人との出会いを思い出すきっかけとなるような記念写真、作品を用意する。

